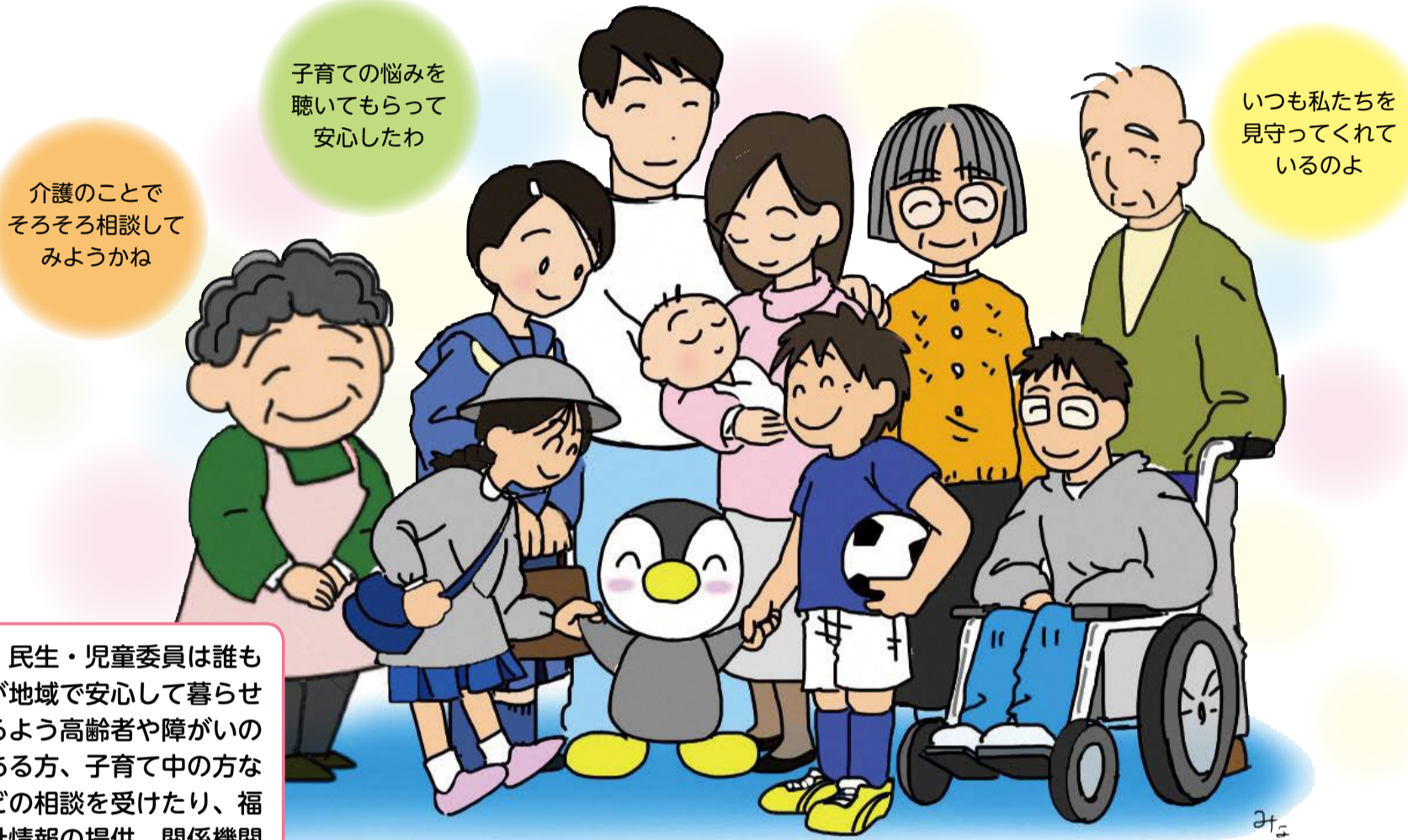


あなたと民生児童委員

第38号 令和2年2月20日発行

- 発行 多摩市民生委員協議会
- 編集 民生委員協議会広報部会
- 事務局 多摩市健康福祉部福祉総務課
(市役所4階)
多摩市関戸6-12-1 ☎338-6889
- 絵 皆川正俊

民生・児童委員は私たちの身近な相談相手です



介護のことで
そろそろ相談して
みようかね

子育ての悩みを
聞いてもらって
安心したわ

いつも私たちを
見守ってくれて
いるのよ

民生・児童委員は誰もが地域で安心して暮らせるよう高齢者や障がいのある方、子育て中の方などの相談を受けたり、福祉情報の提供、関係機関とのパイプ役など様々な支援を行っています。

民生・児童委員には、守秘義務が課せられています。安心してご相談ください。

一斉改選を迎えて



多摩市民生委員協議会

会長 紀 初子

民生委員協議会は、昨年十二月に一斉改選の時期を迎え、退任と新任の入れ替えがありました。地域福祉に長年携わって活動してきた退任者には、敬意を表すと共に、今後民生・児童委員活動の良き理解者として、また協力者として、側面から応援していただくと幸いです。また新任委員につきましては、地域の皆さまにまず名前と顔を知っていただき、お声をかけていただけると嬉しいのです。

さて、世は令和二年を迎えました。新しい元号に変わった昨年は、新天皇の誕生と共に、さまざまな出来事がありました。異常気象に伴う台風の多発や自然災害の怖さを体験しました。また高齢者からお子さんに至る痛ましい事件や事故も少なくありません。しかし、体力づくりや趣味等を通して、ご近所やお仲間たちと活き活きと楽しく過ごしていらっしゃる大勢の方をお見かけします。とても力強く感じます。

民生・児童委員は、地域の身近な相談相手として地域に寄り添いながら活動しています。ご本人のご相談は勿論のこと、ご近所で気になる方がいらっしゃいましたら、私たちにお声をかけていただくと助かります。民生・児童委員は、守秘義務を課せられています。住みやすい地域づくり、生きやすい地域づくりを目指して活動してまいります。

変化に向けて一歩ずつ



多摩市長

阿部 裕行

ついに「令和」の時代を迎えました。民生・児童委員は地域福祉の担い手として高齢者の見守りなどを通して、地域に根付いた支援活動を行ってきました。元号が変わっても、民生・児童委員の活動は変わりありません。その活動は地域住民にとって必要不可欠であり、とてもありがたい存在です。日々の民生・児童委員活動に感謝申し上げます。

多摩市では、「健康まちづくりのさらなる推進」を目指し、3つの重点課題である『超高齢化社会への挑戦』、『若者世代・子育て世代が暮らせるまちの基盤づくり』、『市民・地域と行政の新たな協働のしくみづくり』の解決に向け、日々取り組んでいます。施設や都市基盤の整備・改修事業も数多く見込まれており、まちの姿も大きく変わっていくでしょう。多種多様な変化とともに市民のニーズも変化していく中で、誰もが幸せに暮らせるまちづくりを推進するためには、地域力の強化やまちの活力の維持向上が重要であり、民生・児童委員の地域での活動はとても大切な役割を果たしています。これまで同様、市民と行政のパイプ役として活躍いただくことを期待しております。市民の皆さまにおかれましては、民生・児童委員活動にご理解とご協力を賜り、心配事などはお気軽に民生・児童委員にご相談ください。